

Press Release

報道関係者各位

平成 23 年 12 月 1 日

株式会社ユビテック

(JASDAQ コード:6662)

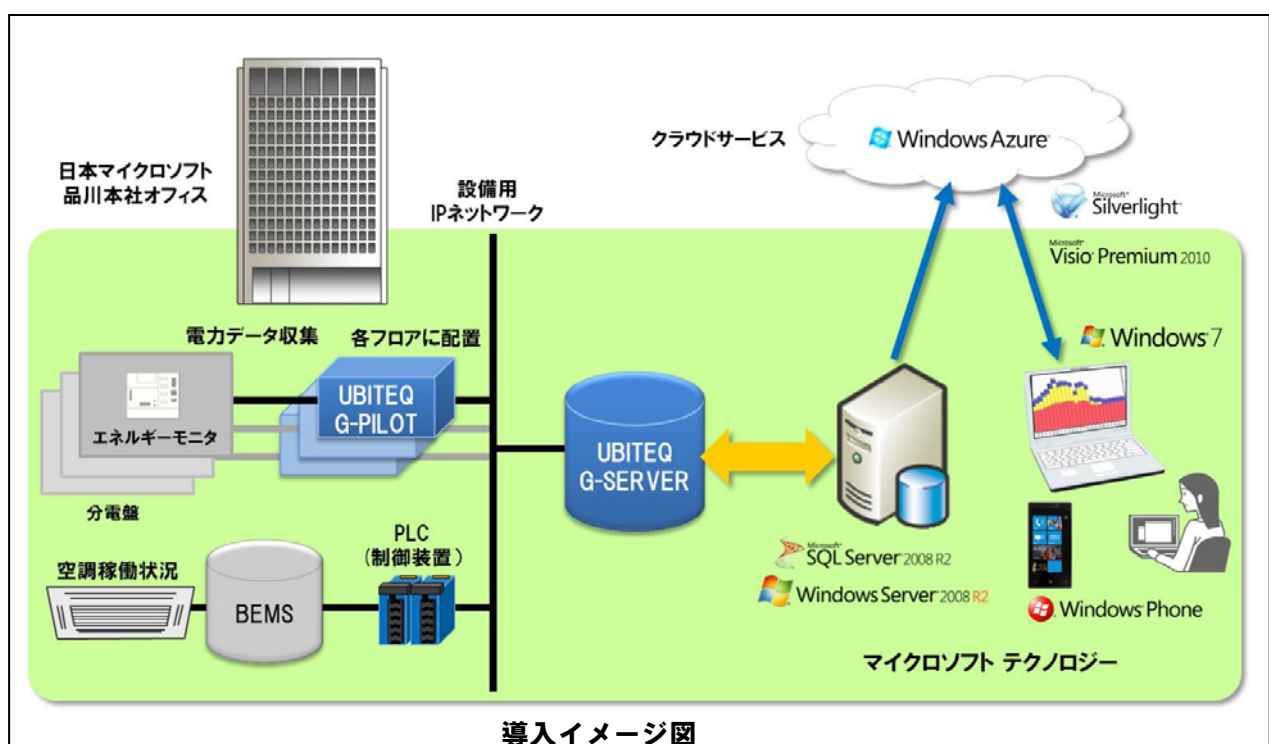
日本マイクロソフト本社オフィスに「Ubiteq Green Service」を導入 ～マイクロソフトテクノロジーと融合した新たな見える化の価値を創造～

ユビキタスプラットフォーム事業の創生を目指す株式会社ユビテック(東京都品川区、代表取締役社長: 荻野 司、以下「ユビテック」)の省エネソリューション「Ubiteq Green Service」(以下、UGS)が日本マイクロソフト株式会社(東京都港区、代表執行役社長: 樋口 泰行、以下「日本マイクロソフト」)の品川本社オフィスに採用、導入されました。

今年2月に移転した日本マイクロソフト品川本社の新オフィスは、環境にも配慮した設計がされており、2012年までにエネルギー消費量30%削減(2007年度比)を目指しています。そのため社員参加型で効率的にエネルギー消費量を削減できるように、部門ごとの電力消費の可視化など、社員の意識向上を図る仕組みが必要とされており、その一環としてUGSが採用されました。

UGSは、各フロアの分電盤に取り付けられた電力計測器から、IPネットワークを通じて電力データを収集する役割を担っています。また、UGSからWebAPI(※1)を経由して、Microsoft® SQL Server® 2008 R2、Windows Azure™、Silverlight®などのマイクロソフトテクノロジーと連携し、部門ごとの意識向上につながる電力消費の見える化を実現しています。更に、UGSは品川本社オフィスのBEMS(※2)とも連携し、今まで設備管理者しか把握することができなかった空調による電力消費の見える化の仕組みも構築しています。

マイクロソフトテクノロジーとUGSの技術の融合が創り出した見える化の新たな価値は、社員の省エネルギー意識を高めただけでなく、ITをフル活用したワークスタイルの変革をも実現しました。



引き続きユビテックでは、環境保全に向けITの持つ可能性を追求しながら、省エネソリューション「Ubiteq Green Service」の更なる機能向上のための開発を積極的に進めてまいります。

※1:WebAPI(Web Application Programming Interface)

Web サイトなどの開発を効率的に行うための技術。Web アプリケーションが、自ら持つ機能の一部を外部のアプリケーション(ソフトやウェブサービス)から簡単に利用できるようにするインターフェース。

※2:BEMS

Building and Energy Management System の略で、ビル管理システムのことを指す。ビルの機器・設備等の運転管理によってエネルギー消費量の削減を図るためのシステムのこと。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社ユビテック 担当: 管理本部 総務課

電話: 03-5487-5560 FAX: 03-5487-5561